

◎ 所管事務調査における参考人招致について

1 参考人候補者

〔資料1「教育常任委員会 所管事務調査に係る参考人について」参照〕

- ・ 7月2日の代表者会議で、所管事務調査の調査項目を「府立高校改革グランドデザイン」とすることを決定。
- ・ その後、正副委員長で参考人から意見聴取を行うことを取り決め、その旨各会派に報告し、参考人候補者の推薦を依頼したところ、資料1のとおり、維新から4人、公明から3人、自民から2人、大阪から5人の推薦あり。
- ・ 正副委員長で相談した結果、維新及び大阪推薦の平川理恵氏、公明推薦の荒瀬克己氏を参考人として招致し、意見聴取及び質疑を行うことについて、各会派の意向を確認。

大阪維新：正副委員長の提案のとおり。

公明党：正副委員長の提案のとおり。

自民党：正副委員長の提案のとおり。

大阪の和：正副委員長の提案のとおり。

躍進大阪：正副委員長の提案のとおり。

2 参考人招致の日程

- ・ 参考人の意見を9月定例会の審議に反映できるよう、正副委員長で相談した結果、9月12日（金）午前10時より委員会を開会し、参考人招致を行うことで各会派了承。

3 説明聴取・質疑時間等

〔資料2「教育常任委員会 所管事務調査に係る参考人への意見聴取・質疑方法等について（案）」参照〕

- ・ 説明聴取・質疑時間等について、事務局より資料2について説明。
- ・ 事務局からの説明を踏まえ、各会派の意見聴取。

大阪維新：質疑時間については、案2。

公明党：質疑時間については、案2。

自民党：質疑時間については、案2。

大阪の和：質疑時間については、案1か案2。

躍進大阪：質疑時間については、案2。

- ・ 協議の結果、質疑時間は案2で決定。その他の事項は、資料2に記載のとおりで各会派了承。